



令和7年1月発行

新春のお慶びを申し上げます

昨年は当山二十八世大慈提三大和尚十三回忌法要と当山二十九世大典紀久和尚の退董式を無事に修行することができました。特にコロナ禍において滞っておりました先代紀久大和尚の退董式には多くのご縁の深い方々に随喜して頂き感謝の念に堪えません。

仏教は縁起の教えであります。

「般若心経」でおなじみの空（くう）というのとは空々漠々として何も無いという意味ではなく、すべては因縁によって生まれるということです。この宇宙間のありとあらゆるものはみな因縁の掛け合わせで、この因と縁を離れては

結果
花咲くことができた

一切は成り立たない。すべてはお互いに相寄り相関わっており、互いに原因となり、またそれを助ける縁となり、持ちつ持たれつとしており、何一つとして孤立無縁のものはありません。

ご縁
水をくれる人がいた

俗に「縁起がよい」「縁起が悪い」とか言いますが、縁起とは因縁によって起こるという意味で、よい因縁をつくればよい結果が起り、悪い因縁を結べば悪い結果が生ずるのであって「縁起を担ぐ」だけでは決して良い結果は生まれません。ですから、自分の周囲によい縁を結び、縁を最大限に生かすように心掛けるべきでしょう。

原因
きっかけとなる種

令和七年が檀信徒皆様にとって良縁の多い年であることを切にご祈念申し上げます。年頭の挨拶と致します。

三十世住職 轟 省吾 合掌

護持会たより

本年も宜しくお願い致します。日頃より雲林寺護持会の活動にご理解を賜り誠にありがとうございました。北軽井沢の須原幸夫様から青木篤様になります。よろしくお願い申し上げます。

【総代】

会長 櫻井芳樹
副会長 黒岩元
書記 佐藤良平
会計 宮崎透
監事 櫻井輝久

【寺世話人】

長野原 岩木夏雄
大津 篠原博史
浅見良雄
湯本茂
市村真
山口義秋
中村剛
小林寛
萩原國男
豊田清
青木博文
小林一雄
田島敏治

羽根尾 唐沢明雄
与喜屋 酒井保治
山口義秋 塩野英介
橋爪満男 湯本完司
篠原憲一 櫻井雅和
小林柳一 黒岩清次

岩田紀重
斎藤光善
青木篤
神戸久利
西山義夫

雲林寺の主な年間予定

年頭の御挨拶回り

一月四日 節分会
二月二日 釈尊涅槃会
二月十五日 教区護持会総会
二月中旬 春彼岸
三月十七日 釈尊降誕会（花まつり）
四月八日 大般若会
四月二十七日 護持会総会
四月中旬 天明物故者供養
八月五日 大施食会
八月十四日 秋彼岸
九月二十日 第十五回ゴルフコンペ
十二月八日 釈尊成道会
十二月三十一日 除夜の鐘



8月14日 施食会 (せじきえ)

施食会(せじき)は施餓鬼(せがき)ともよばれます。
ヤンチャな子どもを悪ガキと呼びますが、子供は貪る
ように食べることがあるため、餓鬼(ガキ)が比喩的に
用いられるようになったのです。

餓鬼の世界では常に飲食をすることができないため、飢えと渇きにもがき苦しんでいる霊に食物や飲み物をお供え物として捧げ、法要を執り行います。施食会は餓鬼に施しをすることで、**自らの徳につなげる法要**です。

多くのお寺ではお盆やお彼岸など他の年中行事と一緒に施餓鬼会が行われます。中でもお盆に施餓鬼会を行うお寺が多いのは、お盆の時期は亡者がこの世に降りてくるとされていることに由来します。



令和6年後期の主な活動報告

10月12日JR東日本主催 駅からハイキング

長野原高校の生徒さんの考案で「通学路の歴史を歩いて学ぶ」コースの1つに雲林寺を入れて頂き、約30名の方が来山されました。雲林寺の歴史や360年前から続く雲林寺の過去帳（表紙のみ）をお見せし、お話しさせて頂きました。



9月14日

28世大慈提三大和尚**稱名忌**(しょうみょうき)

29世大典紀久大和尚**退董式**（たいとうしき）

13回忌の別称である**稱名忌**（しょうみょう忌）の**稱名**とは、仏さまの名前を唱えることであり、年月の経過とともに故人が仏さまの一人として名前を唱えられるべき存在になったことを意味します。満101歳で遷化（せんげ）し12年の月日が流れ、干支も一巡したのかと思うと感慨深いものがあります。退董式（たいとうしき）とは現住職が住職を退任する儀式です。董という字は、お寺を護り管理するという意味があり、退董はそのお役を退くことを言います。住職退任後は**東堂**（とうどう）という役に就き、住職と共にお寺を見守る立場となります。



10月9日 坐禪と写経体験

西吾妻郡の4か町村（長野原町・草津町・嬬恋村・東吾妻町）の連携講座、で「坐禅と写経体験」がございました。坐禅も写経も共通しているのは **心を落ち着かせる** ことです。坐禅は寺の境内で日本の精神文化を学ぶ機会として世界で注目が集まっています。また、般若心経などのお経を書き写す写経はそれ自体に功德があるとされています。



割田仲男様
吉澤建設様
湯本茂様
真下豊様
長谷川浩一様
萩原稔様
野口工務店様
奈良屋グループ様
佐藤良平様
酒井保治様
倶楽部様
草津力ントリイ様
大矢工務店様
岩木夏雄様
一場茂樹様
浅間酒造様

沢山の方に景品を
ご寄贈頂きました。
ありがとうございます。



優勝の小山正彦様（右より2人目）おめでとうございます。

第十四回 雲林寺
親睦ゴルフコンペ

昨年十月十四日、草津カントリークラブにて親睦ゴルフコンペが開催されました。檀信徒皆様の親睦を深めることを目的としたゴルフコンペで、終了後は本堂でパーティーを行ない、さらに交流を深めて頂いております。今年も多くのご参加をお待ちしております。

お寺と健康

医療の発達によって平均寿命は延びつつあり、「人生百年時代」とも言われるようになりました。

このことから、ただ寿命を延ばすだけでなく、いかに健康に生活できる期間を延ばすか、が多くの人の願いであります。

ちょっとした健康体操、坐禅やヨガなどに取り組むと、自分の体を大事にするという精神が自然に育まれるようです。

意識せずとも、体によくない食べ物や自然に避け、本当に体に必要なものを察知して食べるようになる健康な行動が自然にできるようになっていく。これは、「心と体が一致する」瞬間です。

雲林寺では昨年九月から十一月まで月2回「健康お茶のみ教室」が開催されました。

日頃やっている健康習慣を小林尚美講師の指導のもとお寺で行うことによって、本来の自分とさらに深く向き合えるようになるかもしれない。

今年三月よりまた再開するの、興味のある方は是非お問い合わせ下さい。



問い合わせ
めだかの会
09015395466



節分会

二月二日午後六時

節分とは「季節を分ける」と書きます。そして次の日は立春。暦の上では年初めです。ということは節分は一年最後の日、大晦日ですね。

除夜の鐘は一年の煩惱や厄をはらい、心あらたに新しい年を迎えます。同じように節分でも厄をはらいます。雲林寺の節分会はお不動さんの名で親しまれている不動明王の前で厄除け祈禱をし、その後豆まきをします。特別祈禱者は福男・福女として特設舞台で福豆をまいて頂きます。福豆の中には壇信徒様から奉納された景品のくじが入っております。皆様で福を分け合いましょ。どなたでもご参加できます。

一般祈禱 ニ〇〇〇円 御守り 寿菓 福豆 護符
特別祈禱 三五〇〇円 御守り 寿菓 福豆 護符

南天(難転) 福守り

お申し込みは別紙「節分会御案内」をご確認下さい。



雲林寺のお不動さん

すす払い

年末に行われる大掃除。その由来となったのが、「すす払い」と呼ばれる年中行事です。

歴史は古く、平安時代の宮中行事で、掃除だけでなく厄払いの意味が強く込められた儀式でした。室町時代に入ると「すす払い」は神社仏閣を中心に、仏像や本堂を清める行事となりました。

昨年十二月、唐沢明雄様、佐藤良平様、割田伸男様、岩木夏雄様、湯本茂様、野口芳夫様、一場茂樹様、橋詰隆夫様の有志により行われ、本堂のほこりを落として頂きました。



梅花流たより

第六十六回梅花流群馬県奉詠大会が昨年に続き昌賢学園まえばしホールにて開催されました。十時より開会式が始まり各教区登壇奉詠四組により日頃の練習の成果を存分に発揮されたと思います。

午後六時の部では太極拳山紹瑾禅師七百回大遠忌祈念と祝し近隣の幼稚園児お稚児さんの献灯献花が行われその可愛らしい姿に会場から歓声がきかれたようです。

師範詠範の奉詠曲は「法灯」です。「法灯」はお釈迦様より代々相承されてきた「仏法」の光を意味します。道元禅師様、瑩山禅師様のお慈悲が仏法の灯となりすべての人々の心をいつまでも照らして下さっていることになりました。

禪をきく会の御法話では大本山總持寺副貫首により「瑩山禅師の教えに学ぶ」と題し瑩山禅師様の幼少からの関わりを学ぶことができました。午後の部はどなたでも入場ができて仏教を学び御詠歌を学び笑顔を通じ参加者全員で「まごころに生きる」を大合唱し散会となりました。

轟 美代子



10月28日 昌賢学園まえばしホールにて御詠歌とまなびと笑顔 禪をきく会



年末に本堂の大掃除をして頂きました。毎年、ありがとうございます。



二〇二五年 年回正當のお知らせ

御名前は施主様になります。八月十四日の施食会のご案内を施主様に通知させて頂きます。年回に当たられていない施主様もご連絡頂ければ先祖代々の塔婆を用意します。

【長野原】櫻井芳樹様 山口次夫様 佐藤良平様 二様 浅川よし子様 浅沼克行様 市村美佐子様 犬塚守人様 加部さみ江様 黒岩良一様 恒夫様 黒岩保男様 黒岩文夫様 黒岩正宏様 佐藤孝夫様 佐藤しずえ様 佐藤花吉様 高良江正美様 芝田久史様 霜田春男様 竹刈京子様 竹刈緒立三様 滝沢正和様 竹刈京子様 冬子様 橋詰淳一様 橋詰俊英様 和久様 野口宏様 羽田かつ子様 星野勝義様 本多信義様 増井勝宏様 宮崎昭義様 宮崎賢人様 宮崎信彦様 口智和様 山口幸一様 山崎和寿様 山口幸一様 吉田只雄様 湯本征夫様 吉田徳蔵様

【北軽井沢】青木篤様 青木操様 浅見秀子様 新井登様 池上義雄様 石井陽介様 石田俊雄様 石田実様 井上けさ子様 岩田紀重様 大森一年様 上谷川憲一様 神戸久利様 桐淵始春様 桐淵正芳様 小沢忠彦様 斎藤勝美様 重原欽三様 柴崎弘光様 清水明俊様 下田一美様 下田和希様 関根鉄男様 田島敏治様 田中亨様 中村嘉江様 田川直康様 細井忠幸様 真下健様 田満様 八木原栄様 吉田茂様

【与喜屋】片所博明様 唐澤博様 小林ゑら子様 小林翔様 佐藤孝子様 篠原恵三様 篠原憲太郎様 霜田芳之様 中村剛様 湯本和明様 湯本努様 湯本得様 野口友江様 湯本和明様 湯本努様 湯本得様

【川原湯・川原畑・横壁】篠原一夫様 豊田啓仁様 野口靖子様 金子一夫様 金子作二様

【羽根尾】黒岩元様 石田次雄様 加辺三千男様 加部秀俊様 加部正弘様 唐沢喜夫様 唐澤富雄様 唐澤正人様 河村卓也様 黒岩誠司様 櫻井秀樹様 櫻井守夫様 黒岩實様 竹刈定夫様 樋口憲治様 山口淳様 山口幹雄様 小暮光雄様

【大津】浅見昭夫様 浅見幸一様 浅見隆様 浅見良雄様 荒木もとゑ様 市村富美江様 神田由起夫様 黒岩一久様 黒岩喜興様 黒岩三男様 黒岩すみ子様 黒岩喜治様 黒岩昭様 黒岩紀次様 黒岩小彦様 代様 黒岩昭様 黒岩紀次様 黒岩小彦様 治様 黒岩昭様 黒岩紀次様 黒岩小彦様 興様 黒岩昭様 黒岩紀次様 黒岩小彦様 江様 黒岩昭様 黒岩紀次様 黒岩小彦様 江様 黒岩昭様 黒岩紀次様 黒岩小彦様

【林】市村隆宏様 浦野朗様 小林敦子様 小林秀幸様 小林寛様 小林福二様 篠原美好様 篠原一隼様 篠原かつ江様 篠原かよ子様 篠原茂様 篠原真一様 篠原正明様 茂木うめ様 茂木好雄様 上田和子様

【中之条町】市川剛様 有馬ちず子様 市村良平様 加島栄樹様 櫻井和彦様 佐藤安雄様 篠原賢俊様 篠原トモ子様 篠原英美子様 関口幹夫様 高田千草様 高平裕寿様 富沢祐一様 西山浩二様 野口勉様 野口幸浩様 宮川康広様 湯本久様

【東吾妻町】寺島正明様 吉田悠一様 下田栄様 一様 寺島正明様 吉田悠一様 下田栄様 一様

【草津町】浦野友和様 久保田静江様 滝澤

和好様 山本三郎様

【渋川市】狩野守様 狩野悦子様 篠原実様 山口久夫様 山口正則様 湯根みち子様 小林昭子様

【前橋市】池谷幸子様 岩井靖様 加島明様 黒岩里香様 齊藤明様 篠原正昭様 野口雅春様 山口英子様 山口和彦様 吉田久美子様 増田哲夫様

【高崎市】唐澤勉様 黒岩伸泰様 櫻井孝治様 嶋村均様 高橋勝美様 富澤康一様

【太田市】三俣清治様

【北群馬郡】篠原瑞陽様 関口幸治様 野口弦三郎様

【長野県】下田恵美子様 高橋甚一様 山本正幸様

【埼玉県】浅沼克巳様 市川一夫様 市川貴様 荻野誠様 景山直久様 小泉美彦様 篠原勝美様 武田俊一様 田村朋子様 野口明成様 萩原寛様 福田久夫様 横田誠様

【東京都】市村菊男様 梶原香織様 唐澤祥夫様 小林忠男様 篠原秀太郎様 野口剛志様 野口正人様 山田武久様

【神奈川県】大石まり子様 小林正典様 杉本亮子様 芹口みえ子様 山口清二様

【千葉県】市村広様 森本拓也様

お名前の誤字脱字、年回施主様に落ちがありましたらご了承ください。

令和七年 年回早見表

一周忌	令和 六年（二〇二四）
三回忌	令和 五年（二〇二三）
七回忌	平成三一年※四月末まで
一三回忌	令和 元年（二〇一九）
一七回忌	平成二五年（二〇一三）
二三回忌	平成一五年（二〇〇三）
二七回忌	平成一一年（一九九九）
三三回忌	平成 五年（一九九三）

